

地方公共団体からの寄附について

令和3年4月2日

国立大学法人愛媛大学長

仁科 弘重

以下のとおり地方公共団体から寄附を受領しましたので公表します。

1 寄附者

西予市

2 寄附の金額

621,000円

3 寄附の内容

西予市野村町を対象地域とした「レバレッジポイントを中心とした復興まちづくりの実践と評価に関する研究」内における「のむら復興まちづくりデザインワークショップ(西予市主催)」の企画・運営に係る協働・推進

4 寄附に至った経緯

平成30年7月豪雨により西予市は甚大な被害を受け、平成31年3月に西予市ふっこうまちづくり計画を策定した。なかでも西予市野村町地域では、建物被害をはじめ地域全体で大規模な災害が発生した。野村地区の復興方針として、1. 生活の基盤となる安心・安全なまちづくり、2. 安心・安全に暮らせる住まいの早期確保、3. 人と人とのつながりを活かし復興の輪を広げるとともに4. 市民、行政、学識者等との協働による未来へ飛躍する復興の実現を掲げている。そこで、令和元年5月にのむら復興デザインプロジェクトを立ちあげて、住民と行政、大学が共に復興まちづくりにむけてワークショップを通してアイデアを出し合う場を設け、多様な主体の協働のもと、野村地区の将来像を描いていくために、寄附を受けるに至ったものである。